

今週のお祈り

聖霊降臨後第20主日(特定23)特禱

わたしたちの避けどころ、力であり、また信仰の源である神よ、どうか主の教会が信仰をもって献げる祈りに耳を傾け、真心をもって願い求めることをかなえてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン



日本聖公会 東京教区
聖パウロ教会 にちようがっこう
〒153-0053 目黒区五本木2-20-1
でんわ：03-3710-6031

号外 169

発行日
2023年
10月15日

<聖パウロ☆バザーのお知らせ> 10月29日(日) 正午~14:30 バザーが開かれます。献品の受付は本日10/15までです。献品には条件があります。詳しくは教会のバザー実行委員までお問い合わせくださいね(^_^)/

今週の聖書 マタイによる福音書 22:1~14

1 イエスは、また、たとえを用いて語られた。2 「天の国は、ある王が王子のために婚禮の祝宴を催したのに似ている。3 王は家来たちを送り、祝宴に招いておいた人々を呼ばせたが、来ようとしなかった。4 そこでまた、次のように言って、別の家来たちを使いに出した。

『招いておいた人々にこう言いなさい。「食事の用意が整いました。牛や肥えた家畜を屠って、すっかり用意ができています。さあ、祝宴にお出でください。』5 しかし、人々はそれを無視し、一人は畑に、一人は商売に出かけ、6 また、他の人々は王の家来たちを捕まえて侮辱を加えた上、殺してしまった。7 王は怒り、軍隊を送って、この人殺しどもを滅ぼし、その町を焼き払った。8 そして、家来たちに言った。『祝宴の用意はできているが、招いておいた人々は、ふさわしくなかった。9 だから、四つ辻に出で行って、見かけた者は誰でも祝宴に招きなさい。』10

それで、家来たちは通りに出て行き、見かけた人は善人も悪人も皆集めて来たので、祝宴は客でいっぱいになった。11 王が入って来て客を



見回すと、そこに礼服を着ていない者が一人いた。12 王は、『友よ、どうして礼服を着ないでここに入って来たのか』と言った。この者が黙っていると、13 王は召し使いたちに言った。『この男の手足を縛って、外の暗闇に放り出せ。そこで泣きわめき、歯ぎしりするであろう。』14 招かれる人は多いが、選ばれる人は少ない。』

聖書からのメッセージ 「招かれたのに応えない人」 執事 高柳 章江
イエス様は天の国のたとえとして、王さまの息子の結婚パーティの話をしました。その話の中には、王さまに招かれたのに自分の用事のために行かない人、呼びにきてくれた人を殺してしまう人、礼服を着ない人が登場します。イエス様はこのたとえ話を通して、人は神さまに招かれ、恵みをいただく機会が与えられているのに、自分のことを優先させて恵みを断ってしまうことがあることを示したのです。私たちはせっかくなので、イエス様から「神さまと隣人を愛しなさい」と教えていただいたのに、その教えを忘れて自分のやりたいことをやってしまうことがあります。イエス様はそんな私たちの弱さを知っておられるので、私たちに「気をつけなさい」と教えてくださるのです。